

移住コンシェルジュ 新たな仲間が増えました

南雲 友行さん ぐなぐもともゆき



PROFILE
1989年、千葉県生まれ千葉県育ち。自然環境保全の専門学校を卒業後、飲料水関係の会社と食品パッケージ印刷会社勤務を経た後、自営業を営む。大好きな写真を撮りながら鹿角市を巡り、鹿角の新しい魅力を発見していきたい。

このたび、移住コンシェルジュとして着任しました南雲友行です。

数年前、友人に会ったため八幡平へ旅行にきたのが鹿角市との最初の出会いです。昨年は、今後予定している写真展に向けた撮影で2回訪れました。その時見知らぬ方から気軽に励ましの言葉をかけていただくなど、都会にはない鹿角の皆さまの心の温かさに感激しました。

魅力溢れる鹿角の情報を日本全国へ効率的に発信し、1人でも多くの人に鹿角を知ってもらい、より多くの方から「鹿角市移住」と検索していただけるよう取り組みます。

市内で見かけた際にはお気軽にお声がけください。よろしく願います。

4月からは新たに着任した南雲コンシェルジュを加えた、3人体制で移住の相談に応じます。

問 政策企画課 鹿角ライフ促進班
☎30-02008

「移住への手助けを」

かづのclassy 事務所がオープンしました

市が平成27年度から取り組んでいる移住・定住の促進により、本市への移住者は、3年間で67世帯119人を数えました。

今年度からは、これまで市が行ってきた移住促進業務の一部を、NPO法人かづのclassyに委託し、連携することで取り組みを強化していきます。

同団体は、移住者のサポートを手掛ける団体であり、今年3月末で任期を満了した移住コンシェルジュの4人もこれまでの移住サポートの経験を生かしながら、その運営に携わります。



3人で力を合わせて頑張ります！

4月から毛馬内地区の古民家に事務所を構え、移住相談や宅地・建物データバンクの運営などを行っています。移住を希望される方の相談窓口だけでなく、地域の皆さまの交流の場を目指していますので、ぜひお立ち寄りください。

問 NPO法人かづのclassy
十和田毛馬内字下小路51-8
☎0900-7329-0191



チャレンジデー2018 スポーツで元気をまずづくり

5月30日水 午前0時〜午後9時
鹿角市 vs 岐阜県羽島市

目標参加率 70%



目標参加率を目指して、イベントを開催します。この機会に日頃の運動不足を解消し、健康づくりについて意識を高めてみませんか。ぜひ皆さんもお気軽にご参加ください。

オープニングイベント
「みんなでラジオ体操」

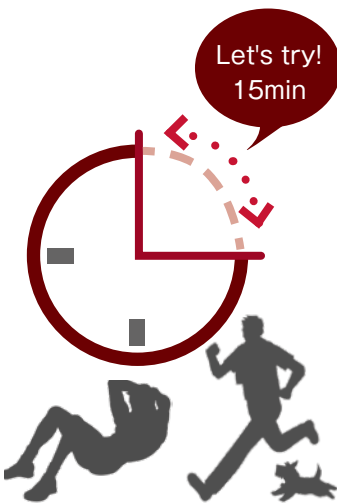
■時間 9時〜10時
■場所 道の駅おおゆ
※特産品が当たるゲームも行います。

チャレンジデー大使

荒木田 裕子さん
バレーボール教室

モントリオール五輪金メダリスト
荒木田裕子氏によるバレーボール教室を開催します。

※中学生への指導になりますが、一般の方も参加できます。
■時間 11時〜12時30分
■場所 八幡平中学校体育館



問 スポーツ振興課 ☎30-02997



荒木田 裕子氏

秋田県仙北市田沢湖町出身。1974年メキシコ世界選手権、1976年モントリオール五輪、1977年ワールドカップで日本の優勝に貢献しました。

対戦相手

岐阜県羽島市 人口 68,169 人 (平成30年2月1日現在)

羽島市は岐阜県の南部に位置し、木曽川、長良川、境川に囲まれ、水と緑に恵まれた自然豊かな都市です。また、東海道新幹線岐阜羽島駅と名神高速道路岐阜羽島インターチェンジを擁するなど交通アクセスにも優れています。

毎年5月3日に開催される「美濃竹鼻まつり」は、江戸時代から続く伝統行事で、岐阜県重要有形民俗文化財に指定されている豪華絢爛な山車が街中を練り歩きます。

チャレンジデーへの参加率は年々増加しており、2年連続で勝利しています。

※抽選で、対戦市「羽島市」の特産品を5人にプレゼントします。参加報告用紙を使って応募ください。(当選者には後日商品をお届けします)



過去3回の結果

	鹿角市	羽島市
2015年	68.0%	67.7%
2016年	70.2%	68.7%
2017年	71.2%	69.1%